



強化アクチュエータキット

取付説明書

取付けは必ず専門業者に依頼してください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別強化アクチュエータキット
用 途	自動車専用部品
コード No.	1430-RF001
製品説明書品番	1430-RF001T2 ver. 3-3.01
整備要領書品番	G1521A
メーカー車種	スバル インプレッサ S T I V e r Ⅲ G C 8
エンジン型式	E J 2 0
年 式	1996年09月～1997年08月
備 考	・取付けに際し、インタークーラの脱着が必要です。 ・車両の状態によっては、ノーマル過給圧でも燃料増量装置(A F R、 F - c o n V 等)が必要になります。 ・プラグの交換が必要になる場合があります。

2000年04月03発行（禁無断複写、転載）㈱エッチ・ケー・エス

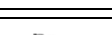
改訂の記録

改訂No.	日 付	記載変更内容
3-3.01	2000/04	初版

パーツリスト

連番	コードNo.	品 名	数量	形 状	備 考
1	17230-018100	アクチュエータ Assy	1		
2	17238-084369B0	アクチュエータ スター	1		
3	17239-012369A0	ターンバックル	1		
4	94110-061006	セルフロックナット M6	2		
5	94110-06105000	ナット M6	1		
6	90418-001100	4φ-4φ-4φ スリ-ウェイ	1		
7	90403-014100	4φ-6φ ジョイントハブ	1		
8	90131-001100	タイラップ 小	1		
9	90461-034100	ハキュームホース 4φ L=500	1		
10	90461-074100	耐油ホース 6φ L=100	1		
11	90122-003100	ホースクランプ 6φ	2		
12	93050-002100TP	取扱説明書	1		
13	1430-RF001T2	取付説明書	1		

オプションパーツリスト

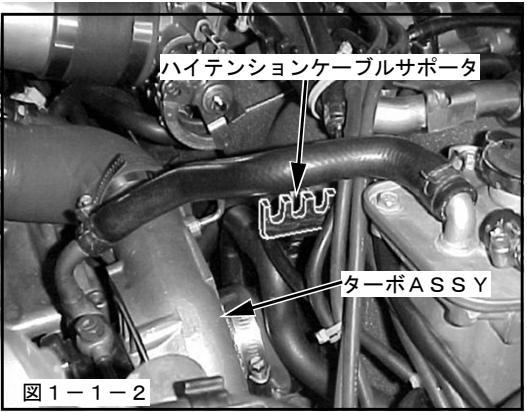
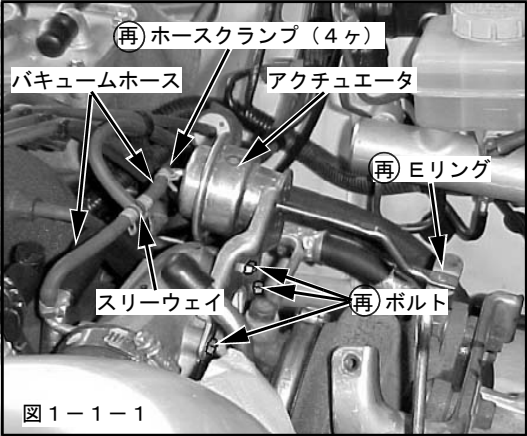
連番	コードNo.	品名	数量	形状	備考
1	4501-RA002	FCD STDタイプ	1		
2	4604-RN001	AFR Lタイプ	1		
3	4201-RF005	F-con V	1		Ver. Ⅲ、Ⅳ対応
4	5408-S35i	スﾊﾟｰﾌｧｲﾔｰﾚｼﾝｸﾞ S35i	4		
5	5408-S40i	スﾊﾟｰﾌｧｲﾔｰﾚｼﾝｸﾞ S40i	4		
6	5408-S45i	スﾊﾟｰﾌｧｲﾔｰﾚｼﾝｸﾞ S45i	4		

1. ノーマルパーツ取外し

- 整備要領書に準じて作業を行なってください。
- (1) インタークーラを取外してください。
- (2) ターボチャージャの遮熱カバーを取外してください。
- (3) ノーズプライヤとマイナスドライバを用いてEリングを取外してください。(図1-1-1)
- (4) コンプレッサとアクチュエータ間のバキュームホースおよびスリーウェイを取外してください。(図1-1-1)

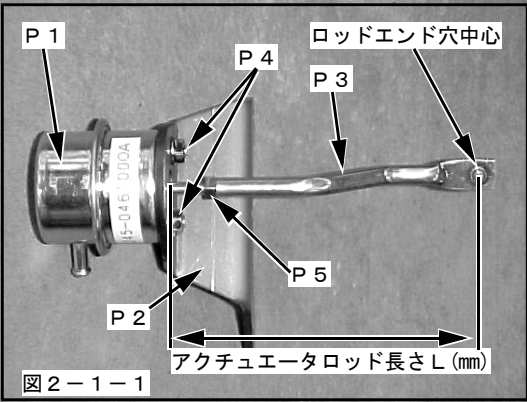
アドバイス

- 純正バキュームホースは再使用しないでください。ホース内にオリフィスが入っているため、過給圧が制御出来ずエンジンが破損する恐れがあります。
- (5) ボルト(再)3個を外して、アクチュエータを取外してください。
- (6) ハイテンションケーブルサポータを取外してください。(図1-1-2)



2. キットパーツ取付け

- (1) P1にP2、P3、P4、P5を取付けてください。(図2-1-1)
- (2) P1をターボAssyに取付けてください。
- (3) P3、P5を回してアクチュエータのセット荷重を調整し、過給圧を設定してください。(図2-1-1)



 **注意**

●過給圧の設定はエンジンの仕様に合わせて設定してください。設定をおこたると、エンジン破損の原因となります。

アドバイス

- 過給圧は、アクチュエータロッドを締込む(短くする)と上がり、ゆるめる(長くする)と下がります。

過給圧設定時の目安(スイングバルブ開き始め圧力とアクチュエータロッド長の関係)

スイングバルブ開き始め圧力 kPa (kgf/cm ²)	128 (1.3)
アクチュエータロッド長さL mm 図2-1-2	130

※車両個体差および、ターボチャージャの種類により多少長さが異なりますので、調整後必ず設定過給圧になっていることを確認してください。

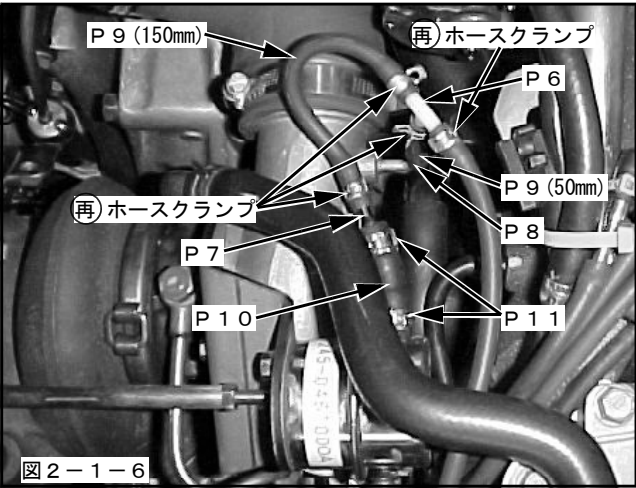
※アクチュエータ取付けの際は、アクチュエータロッドを引っ張った状態でターボチャージャに取付けてください。

- バンザイ製“TURBO CHARGER PRESSURE GAUGE(MODEL No.TCP-2TB)”または、それに準ずる計測器を使用して調整してください。
- 過給圧128kPa(1.3kgf/cm²)以上での使用時は、エンジンパーツ(ヘッドガスケット、ピストン等)の交換を行ってください。

- (4) 設定終了後P5でP3を固定してください。
- (5) Eリングを取付けてください。
- (6) P9を50mmと150mmに切ってください。
- (7) P10を50mmに切ってください。
- (8) P6、P7、P11、ホースクランプ(4ヶ)を使用して、2-(7)および(8)で切断したホースを配管してください。(図2-1-6)

アドバイス

当社EVC等を使用する場合は配管方法が異なります。
取付けの際にはEVC等の取付説明書を参照してください。



3. ノーマルパーツ取付け

- (1) ターボチャージャ遮熱カバーを取付けてください。
- (2) インタークーラを取付けてください。

※取付作業終了後、必ず取扱説明書の「取付後の確認」に従って確認作業を行ってください。

●補足

- 必ずプラグの焼け具合を確認し、必要であればプラグの交換を行ってください。
- 車両によってはノーマルと同じ過給圧でも、F-conV、AFR等の燃料増減装置が必要な場合があります。